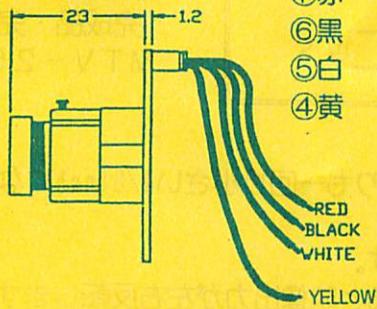
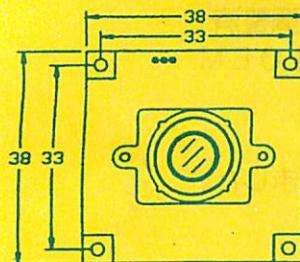


MTV-2510EM



- ⑦赤 (+12V)
- ⑥黒 (GND)
- ⑤白 (映像出力)
- ④黄 (オートアイリス出力) 注意→

RED
BLACK
WHITE
YELLOW

注意

このカメラは電子オートアイリス機能が内蔵されています
④オートアイリス出力はオートアイリスレンズ用の出力ですので、このカメラでは使用しません。

④オートアイリス出力は基板やケースに接触しない様にビニールテープなどを巻き、保護してください。

型式	MTV-2510EM	画角	92.6°
撮像方式	EIA	電子シャッター	1/60 1/60~1/100000
撮像素子	1/3インチCCD	走査方式	標準 2:1インターレス J6により、ノンインターレス にできます。
有効画素	542(H) × 492(V) 25万画素	映像出力	1.0V p-p 75Ω不平衡
チップエリア	4.8 × 3.6 mm	電源電圧	DC 12V(10~14V)で動作可能
水平周波数	15.734KHz	消費電力	1.2W (110mA)
垂直周波数	59.9Hz	動作温度範囲	-20° ~ 55° C
同期方式	内部同期	動作湿度範囲	85%RH 以下
水平解像度	420ライン	外形寸法	38(W) × 38(H) × 30(D) mm
最低被写体感度	0.1ルックス F2.0	重量	17g
S/N比	45dB以上		
γ	0.45		
レンスマウント	固定レンズ 3.6mm F2.0		

★CON 1の説明

①ミラーファンクション

オープン(標準) : 左右反転せず。(ノーマル画像)

GND(⑥)と接続 : 左右反転

②シャッターモード-1

(③とGND(⑥)接続時有効)

オープン(標準) : フリッカーレスシャッターモード

GND(⑥)と接続 : シャッターオフモード

③シャッターモード-2

オープン(標準) : オートシャッターモード

GND(⑥)と接続 : シャッターモード-1(②)に
より選択されたモード

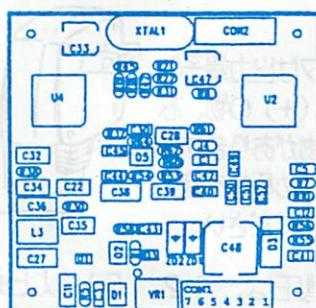
④オートアイリス制御信号出力(このカメラでは使いません)

⑤映像出力

⑥GND(映像用GND・電源マイナス)

⑦電源入力(DC12V電源プラス)

カメラ本体裏側(レンズの無い面)



⑦～①
CON 1

(④、⑤、⑥、⑦はコネクタ付き)

★フリッカーレスシャッター

③シャッターモード-2をGND(⑥)と接続するフリッカーレスシャッターモードになり蛍光灯などがちらついて見える場合、ちらつかず見やすい画像になります。

★ミラー(左右反転)モード

①ミラーファンクションをGND(⑥)と接続するとモニターの映像が左右反転になり、車の後方確認などに使用している場合車のバックミラーと同じ向きに写り、非常に便利です。

1/3inch Infrared CCD

超小型 赤外線モノクロカメラユニット

[世界の一流品
部品はシャープ製です。
完成品・完全調整済
MTV-2510EM]

★1/3inch CCD採用

電子の目であるCCDが従来型の1/2inchよりも一回り小さい1/3inchになりました。

もちろん性能的にはこれまでよりも上です。

★ミラー(鏡像)出力(左右反転)ができます。

CON1-P1とCON1-P6を接続すると映像出力が左右反転します。車の後方確認などに使用するときにバックミラーと同じ画像で写り、違和感なく使用できます。

★オートシャッターを採用しており、明るさ調整、ピント調整はする必要がありません。 また、蛍光灯などがちらついて見える場合、CON1-P3とCON1-P6を接続するとフリッカーレスシャッターモードになり、ちらつかず見やすい画像になります。

★家庭のビデオやテレビに接続して即映像を見るることができます。

NTSC準拠ビデオコンポジット信号

信号インピーダンス 75Ω(不平衡), 出力レベル 1.0V p-p

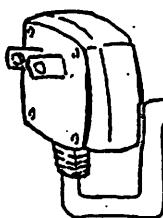
★電源には安定化された良質のものをお使いください。

DC10~14V, 110mA程度のものが必要です。この他に、
赤外線投光器用にDC12V, 500mA(非安定可)も
必要です。

★電源の接続例

カメラの電源にACアダプタ等の非安定電源を使用する場合は、下図の様に3端子レギュレータを使用して定電圧になるようしてください。

ACアダプタ
12.5V以上



ACアダプタは出力端子の極性が芯線(+)の物、芯線(-)の物がありますので、あらかじめ極性を確認して接続してください。

入力電圧は、12.5V以上必要です。
ACアダプタは負荷により電圧が変わりますので実際にテスター等で、カメラの電源入力電圧(12V)を確認してください。

★車(12V車)で使用する場合、エンジン回転数などで電圧が変化しますので、3端子レギュレータ(2940CT-12)を入れ、電源を安定化する必要があります。

■使用上の注意■

★防湿加工は施されておりませんので、監視用カメラとして屋外に設置する場合は湿気にご注意ください(誤動作や故障の原因となります)。

★太陽や高出力のハロゲンランプなど光量の多いものを直視するとCCDを痛める場合があります(基本的には夜間及び暗所専用です)。

★赤外投光器はかなり発熱しますのでご注意ください。

モノクロCCDカメラ
MTV-2510EM

